宝林 ほうりんほう 宝 (49)

## 家



あ 近ら ま 郊 変 田 日 本遊 ません。 V) を り-という一言と温かい背に、遊び疲れて我が家へおしろ五軒に一軒か? かしろ五軒に一軒か? えた寂 寺 えましたが 空き家の状態です。 囲は 五十年前と現る随分変貌を遂ぶ 草む 在げり ŧ を  $\bigcirc$ 口たな

恐い ろた私 がり  $\mathcal{O}$ ドほ ど家  $\mathcal{O}$ ォのの頃が 灯 せ V) T な時でした。 焼 Y お帰り」 を背 いご飯でした。今へと急ぐ帰り道。 今 に待 つ てて 思く えれ ばて

てに達 ま のす いロ Z ょ 代原 んに 題 を ヴ たず 遠き山 ル幸 ま す ね ザ す る T 我が家 曲の 詞 は落ちて」 を へ新 4 めの 故よ ばフ レ郷り  $\sim$ 達  $\bigcirc$ がが Y 中 最あ いに う 邦 ます。 こと 15 た と" キャ な 1) ン ま たプ 1) ょ う いの 姿 夜 う をのかが 表集 しい私り

ます 路に準え 0 向 かる 7 おう ٤, いる場所なのです と人生 Y 7 ()() る所は う 業 を 成 私し が終 \*望むといれるて、旅 路 ょ 0 i) 最 期 **む**に 我 ろが

2 と ほう ち法話 りん ほう

## 宝

## 宝 (49)



あ近ら 恐い さろた私ま 郊 か子 つ供 がり  $\mathcal{O}$ 変 ヴど家  $\mathcal{O}$ 頃 が畑 本遊 0 あ せ 1) T 减 ません。 な時で、 焼けを背 と「お帰り」 景を思 1+ した。 によし 新い境し出内 ろ五に と遊 いび方渡 建物 ます 軒に えた寂 一礼 が 言と温か家 増えま 軒が空き家の状態です。 寺 しさを感じつ 周囲は、 いご飯でした。^、と急ぐ帰り道。 随 一十年前と現る 草む 今 に待 在げり つ のまを 77 思く L 口た。なが えれ ば 7

てに達まい口のす いロ ず さ代原題 ドほ をたず オの 遠き ル幸 ます す ザ が ると「我 ク作曲 詞は を読みて がの 家 へ新 世 故よ ばフ レ郷り 達ズ  $\bigcirc$ がが  $\succeq$ 中 最あ 1115 う 邦 ことに 題 にま たす キ な V) ヤ ま き ン たプ 1) いの ょ う 姿 夜 う 曲 をのかが 0 表集 しい私り

のへも 私故 を ます 路に準え 0 向 れている場所がおうとし、人名と、人生 人生と 7 ()() のです。 る所は、 私し が終 望むと、 い旅 う 路 よの 最 l) 、期 おに 我 ろが

真宗興正派